

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
EC-1	The Big Village	カラー 9分	国連の提唱で新国際経済秩序づくりが進められている。東南アジアで昔ながらの生活パターンを守り通している人々も「もう一つの世界」の存在に気づいている。国連は開発途上国の映画制作者に対して国連フィルム製作への参加を奨励しているが、これはその第一作でバングラデシュのプロデューサーが演出した。(国連 1979年)
EC-2	The Debt Crisis : An African Dilemma	カラー 29分	アフリカの債務危機は世界経済が直面する重大な国際的問題である。輸出を銅だけにたよらざるを得ないジンバブエの場合はもっとも深刻である。対外債務の返済で国際金融界の合意をえられなかったジンバブエのジレンマを描く。(国連 1988年)
EC-3	The Time Bomb	カラー 28分	ラテンアメリカが抱える対外債務は世界の半分近くに達する。アルゼンチン、ボリビア、チリ、メキシコ、ペルーとドミニカを例にとりその原因と問題点を探る。(国連 1989年)
EC-4	Toil and Trouble	カラー 28分	今世紀末世界には何百万という仕事が必要になるであろうと言われている。社会の片隅で生活をせざるを得ない人たちに援助の手を差し伸べること、貧困から抜け出すために取り組むべき様々な問題、仕事を創り出す必要性に焦点を当てている。このビデオは生活水準が高くなり骨の折れる賃金の安い仕事に外国人労働者を雇用せざるを得ない勧告の実情、仕事がないためパンの施しを受けるために遠くから通うフィンランドの先住民の女性、口から火を吹きそれで日銭を稼ぐ大道芸人、高い場所に衛星通信器具を取り付けるカメルーンの溶接工を取り上げている。(国連 1995年)